政策シート

(政策名) 園・学校や教師の力の向上

(予算費目名) 教育総務費

(総合計画体系)

「分野」 子育て・教育

30年後の姿 地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを持ち、世界を舞台に活躍している。

10年後の目標

- 子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる環境が整っている。
- すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に付けている。

◆基本政策 市民協働による未来創造へのひとつくり

◇政策の概要

地域・保護者・学校が連携し、地域とともにある学校づくりを目指すコミュニティ・スクール(学校運営協議会)を試行・実施し、成果や課題の検証及び運営方法等の研究を行うもの。
(平成28年度からコミュニティ・スクール推進事業に該当する政策を【園・学校や教師の力の向上】から【家庭や地域の力を活かした取り組みの推進】へ変更。)

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28
予算	242	
決算	106	
人件費(A)	1,400	
報酬(B)		
年間経費(予算又は決算+A+B)	1,506	

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28
コミュニティ・スクール実施校数	校	145	目標	-	
			実績	-	
			目標		
			実績		
			目標		
			実績		

◇平成27年度の政策評価(政策の概要)

地域・保護者・学校が連携し、地域とともにある学校づくりを目指すコミュニティ・スクール(学校運営協議会)を試行・実施し、成果や課題の検証及び運営方法等の研究を行うもの。

◇平成27年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

- 平成28年度からの試行に向け、推進モデル校の選定を行った。
- 試行にかかる制度設計として、実施要綱を制定した。

◇政策実現のために実施する事業一覧

No.	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	コミュニティ・スクール推進事業	○		○	○							
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計												

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) コミュニティ・スクール推進事業 **【完了】**

◇事業目的・事業対象

地域・保護者・学校が連携し、地域とともにある学校づくりを目指すコミュニティ・スクール(学校運営協議会)を試行し、成果や課題の検証及び運営方法等の研究を行うもの。

◇事業の概要

- ・運営方法等の調査、研究
- ・推進モデル校の選定及び試行
- ・成果及び課題の検証

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H27	-	一般会計	自治事務(その他)		○		○

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	242	
	決算	106	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	106	
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		1,400	
人工	正規	0.2	
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
コミュニティ・スクール実施校数				Ⅱ-2(2)ア	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	-			8	145
実績値	-				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- ・運営方法等の調査、研究
- ・モデル校の指定及び試行
- ・成果及び課題の検証

・事業の成果と課題

指標の達成度

- ・平成28年度からの試行に向け、推進モデル校の選定を行った。(萩丘小、富塚小、富塚西小、富塚中)
- ・試行にかかる制度設計を行った。
- ・学校と地域をつなぐ役割として、推進モデル校ごとに地域コーディネーターの配置ができるよう設置要綱を制定した。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・コミュニティ・スクールの試行に向けて、国の方針や他都市の先進事例等を収集・研究した。
- ・試行にかかる制度設計を行った。

※平成28年度から、政策名「家庭や地域の力を活かした取り組みの推進」へ変更。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

・事業の分類

大分類 細分類

政策シート

(政策名) 園・学校や教師の力の向上

(予算費目名) 教育指導費

(総合計画体系)

「分野」 子育て・教育

30年後の姿 地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを持ち、世界を舞台に活躍している。

10年後の目標

- 子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる環境が整っている。
- すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に付けている。

◆基本政策 市民協働による未来創造へのひとつづくり

◇政策の概要

小中学校における指導の充実を図るため、指導主事や教科領域等指導員による学校訪問や新学力調査を実施するとともに教育研究の奨励、社会科副教材「のびゆく浜松」の編集、発行を行う。また、教育研究校を指定し、教育委員会が示す研究の概要と自校の課題を踏まえて、研究を推進し、成果を発表する。

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28
予算	15,424	14,986
決算	12,462	
人件費(A)	142,100	146,300
報酬(B)		
年間経費(予算又は決算+A+B)	154,562	161,286

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28
研究指定校の数(校)	校	8	目標	7	7
			実績	8	
			目標		
			実績		
			目標		

◇平成27年度の政策評価(政策の概要)

小中学校における指導の充実を図るため、指導主事や教科領域等指導員による学校訪問や新学力調査を実施するとともに教育研究の奨励、社会科副教材「のびゆく浜松」の編集、発行を行う。また、教育研究校を指定し、教育委員会が示す研究の概要と自校の課題を踏まえて、研究を推進し、成果を発表する。

◇平成27年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

- 小中学校における指導の充実を図るため、指導主事や教科領域等指導員による学校訪問や新学力調査を実施した。
- 教育研究の奨励、社会科副教材「のびゆく浜松」の編集、発行を行った。
- 教育研究校を指定し、教育委員会が示す研究の概要と自校の課題を踏まえて、研究を推進し、成果を発表した。

◇政策実現のために実施する事業一覧

No.	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	教育研究・指導事業				○	121,629	9,629	16.0				
2	教育指導運営経費(一般諸経費のみ)					39,657	5,357	3.7			3.0	
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						161,286	14,986	19.7			3.0	

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 教育研究・指導事業

◇事業目的・事業対象

【事業目的】 子供たち一人ひとりに基礎・基本を定着させるとともに「生きる力」を育むため、授業の充実・改善と専門職としての教職員の資質向上を図る。
 【事業対象】 市内小中学校・高等学校の教諭

◇事業の概要

小中学校における指導の充実を図るため、指導主事や教科領域等指導員による学校訪問や新学力調査を実施するとともに教育研究の奨励、社会科副教材「のびゆく浜松」の編集、発行を行う。また、教育研究校を指定し、教育委員会が示す研究の概要と自校の課題を踏まえて、研究を推進し、成果を発表する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S30		一般会計	自治事務(その他)		—		○

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	9,549	9,629
	決算	8,220	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	8,220	9,629
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		107,100	112,000
人工	正規	15.3	16.0
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標 (H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
研究指定校の数(校)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	7	7			8
実績値	8				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					
指定校の成果発表に参加した小・中学校の数(校)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	149	149			149
実績値	149				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					
指定校の成果発表に参加した小・中学校の数(校)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					
指定校の成果発表に参加した小・中学校の数(校)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)
02 02 05 01 05110000

(担当課)
指導課

(責任者)
梅林 秀弘

(作成日)
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

小中学校における指導の充実を図るため、指導主事や教科領域等指導員による学校訪問や新学力調査を実施するとともに教育研究の奨励、社会科副教材「のびゆく浜松」の編集、発行を行う。また、教育研究校を指定し、教育委員会が示す研究の概要と自校の課題を踏まえて、研究を推進し、成果を発表する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

- ・小中学校における指導の充実を図るため、指導主事や教科領域等指導員による学校訪問や新学力調査を実施した。
- ・教育研究の奨励、社会科副教材「のびゆく浜松」の編集、発行を行った。
- ・教育研究校を指定し、教育委員会が示す研究の概要と自校の課題を踏まえて、研究を推進し、成果を発表した。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

研究発表校の指定校数を見直し、学校の負担軽減を図るとともに、学校独自の授業改善や指導力向上の取り組みを促していく。

・事業の分類

大分類

細分類

事業シート (事業名) 教育指導運営経費(一般諸経費のみ)

◇事業目的・事業対象

◇事業の概要

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S30		一般会計	自治事務(その他)		—		

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	5,875	5,357
	決算	4,242	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
一般財源		4,242	5,357
一般会計繰入金			
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		35,000	34,300
人工	正規	3.8	3.7
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤	3.0	3.0

◇事業の指標 (H30: 重点戦略最終年度、H31: 総合戦略最終年度、H36: 基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
				—	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

・事業の成果と課題

指標の達成度

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

・事業の分類

大分類 管理・監視

細分類 運営経費(諸経費のみ)

政策シート (政策名) 園・学校や教師の力の向上

(予算費目名) 教育センター費

(総合計画体系)

「分野」 子育て・教育

30年後の姿 地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを持ち、世界を舞台に活躍している。

10年後の目標

- 子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる環境が整っている。
- すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に付けている。

◆基本政策 市民協働による未来創造へのひとつくり

◇政策の概要

「浜松市の目指す教育の姿」における「目指す子供の姿」実現のため、「目指す教職員の姿」である愛情と情熱を持ち続ける教職員、専門性と指導力を磨き続ける教職員の育成を図る。

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28
予算	35,433	33,837
決算	28,984	
人件費(A)	90,400	90,400
報酬(B)		
年間経費(予算又は決算+A+B)	119,384	124,237

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28
研修参加者の満足度 (%)	%	80	目標	70	70
			実績	58	
			目標		
			実績		
			目標		

◇平成27年度の政策評価(政策の概要)

「浜松市の目指す教育の姿」における「目指す子供の姿」実現のため、「目指す教職員の姿」である愛情と情熱を持ち続ける教職員、専門性と指導力を磨き続ける教職員の育成を図る。

◇平成27年度の政策評価(政策の進捗・課題)

＜進捗＞ 遅れている

教職員研修事業では、年間研修計画に基づいた分野別の研修等を実施し、述べ18,083人の研修参加者があり、資質の向上を図った。また、浜松市独自の教員免許状更新講習を実施し、452人が受講した。

アンケートによる研修参加者の満足度を指標としており、研修分類によって満足度が得られやすいものと得られにくいものがある。豊かな経験や高い専門性を求める教科・領域に関する研修(学校経営、職能、力量等)が全体の7割以上を占めており、この教科・領域に関する研修について満足度が得られにくい傾向がある。

◇政策実現のために実施する事業一覧

No.	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	教職員研修事業	○	○	○		90,501	27,501	7.0			5.0	
2	教育センター管理運営経費					33,736	6,336	3.0	1.0		1.0	
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						124,237	33,837	10.0	1.0		6.0	

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 教職員研修事業

◇事業目的・事業対象

効率的、かつ高度な研修をととして、教職員の資質の向上を図り、教職に就く使命感を高め、指導力の向上を図ることを目的とする。

◇事業の概要

【重点戦略項目 No.36】

従来の研修体系を引き継ぎながら、社会環境の変化、学校現場のニーズに応じた研修を実施する。研修の分類は、経験研修、推薦研修、園・学校経営のための研修、職能を高める研修、各自の力量を高める研修、土曜講座など。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S49	-	一般会計	自治事務(法令義務)	教育公務員特例法、 浜松市教育センター条例	○	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	28,282	27,501
	決算	24,640	
	国・県支出		
	市債		
	その他	5,559	5,927
	一般財源	19,081	21,574
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		63,000	63,000
人工	正規	7.0	7.0
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤	5.0	5.0

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
研修参加者の満足度 (%)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	70	70		75	80
実績値	58				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
情報教育に関する研修参加者の満足度 (%)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	70	70	75		80
実績値	63				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

【重点戦略項目 No.36】
 従来の研修体系を引き継ぎながら、社会環境の変化、学校現場のニーズに応じた研修を実施する。
 1 授業改善やいじめ対策等、時代のニーズに対応した研修を取り入れ、問題解決に向けた取組の充実を図る。
 2 浜松市全体の発達支援教育の充実のため、リーダー研修を継続して実施する。
 3 浜松独自のプログラムによる教員免許状更新講習を実施する。
 4 私立幼稚園・中学校・高校の教職員の研修参加を継続して実施する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

 経験研修(初任者・2・5・10年目)においては、教職経験年数に応じた研修内容となっているため、非常に満足度が高いものになっている。それに対し、教科・領域に関する研修(学校経営、職能、力量等)では、豊かな経験や高い専門性があることから、研修生の求めるものがより高度になるため、研修形態や講義内容が少しでも合致しない場合には満足度が非常に低くなる傾向がある。研修の分類構成において、教科・領域に関する研修が7割以上を占めることから、満足度が低く抑えられていると考えらる。
 教科・領域に関する研修について、満足度が高く得られる研修内容とすることを課題として取り組む。

・事業の改善と見直し

実施結果
 大項目 小項目 / 事業費 人工
 研修のアンケート結果を分析し、今後の研修形態や講師選定等について検討した。
 希望研修の参加者を増やすため、研修ガイドブックにおいて希望研修内容がより伝わりやすくなるように工夫した。また、研修説明会等で希望研修の参加について周知徹底した。

今後の方向性
 大項目 小項目 / 事業費 人工
 教科・領域に関する研修について、目的に合致した研修内容となるように研修のアンケート結果を注視、分析し、今後の研修形態や講師選定等について検討することで、より満足度の高い研修に繋げていく。

・事業の分類

大分類 細分類

補助シート (事業名) 教職員研修事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
36	情報教育の充実 ・情報教育研修 I ~ VII ・教科・領域研修 (情報教育) ・土曜講座 等 (プレゼン研修) (エクセル研修)	情報教育の充実 ・情報教育研修 I ~ V ・教科・領域研修 (情報教育)等	情報教育の充実 ・情報教育研修 I ~ V ・教科・領域研修 (情報教育)等	情報教育の充実 ・情報教育研修 I ~ V ・教科・領域研修 (情報教育)等

事業シート (事業名) 教育センター管理運営経費

◇事業目的・事業対象

施設の適正かつ安心・安全な管理運営を行うことを目的とする。

◇事業の概要

- 1 教職員の研修の場として、充実した研修ができるように環境整備を行う。
- 2 教育センターの建物、設備、研修室等の適正な維持管理運営業務を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S49	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松市教育センター条例、消防法等	-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	7,151	6,336
	決算	4,344	
	国・県支出		
	市債		
	その他	3,763	60
	一般財源	581	6,276
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		27,400	27,400
人工	正規	3.0	3.0
	再任用(h31)	1.0	1.0
	再任用(h26)		
	非常勤	1.0	1.0

◇事業の指標 (H30: 重点戦略最終年度、H31: 総合戦略最終年度、H36: 基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
				-	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- 1 教職員の研修の場として、充実した研修ができるように環境整備を行う。
- 2 教育センターの建物、設備、研修室等の適正な維持管理運営業務を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

今年度から移転改築された新しい教育センターで研修がスタートし、施設面において環境整備が行われた。電気設備においても最新の空調機器やLED照明等により、光熱費等の経費節減に効果をあげている。旧教育センターに比べ、規模が大幅に縮小されているため、幼・小・中の全市域を対象とした大規模な研修会等では、隣接する教育会館等を借用することで対応している。また、教育センター単独の研修において、駐車場台数(枠内110台)の関係で、教育会館駐車場を借用する場合がある。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後、引き続き教育センターの建物、設備、研修室等の適正な維持管理運営業務を行っていく。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

教育センターの建物、設備、研修室等の適正な維持管理運営業務を行う中で、更なる経費節減等に努めていく。

・事業の分類

大分類 細分類